

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK27)

(函館水試担当地区)

2015年8月27日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A.o.</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
鹿部 噴火湾湾口部 12.5	8/21	0	20.7	32.00	0	0	0	0	0	
		5	19.9	32.05	0	0	0	0	270	Dt60, Dm210
		10	20.2	32.23	10	0	0	0	150	Dt90, Dm60
		15	20.8	32.53	0	0	0	0	110	Dt70, Dm40
		20	19.3	32.27	0	0	0	0	110	Dt100, Dm10
		25	18.1	32.66	0	0	0	0	90	Dt80, Dro10
		30	15.2	32.54	0	0	0	0	60	Dt50, Dm10
		40	8.8	32.89	0	0	0	0	20	Dm20
知内 津軽海峡 7.0	8/20	0	23.9	33.71	0	0	0	0	40	Dru10, Dro30
		10	18.9	33.98	0	0	0	0	10	Dm10
		20	18.7	34.03	0	0	0	0	0	

\**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ  
*Alexandrium* アレキサンドリウム =旧名 フロトゴニオラックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*  
*Dn*=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス  
*Dm*=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ  
*Di*=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンテブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ  
*Dro*=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現していますが、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部、津軽海峡に出現しています。

8月中旬の津軽海峡の水温は、18.7~23.9°Cです。

8月下旬の噴火湾湾口部の水温は、8.8~20.8°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK26)

(函館水試担当地区)

2015年8月17日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A.o.</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 11.0	8/11	0	19.0	32.94	0	0	0	130	40	Dt30, Dro10
		10	14.5	32.65	20	0	100	110	110	Dt110
		20	10.6	32.80	0	0	20	10	10	Dro10
		30	10.1	32.87	0	0	10	10	10	Dm10
森 噴火湾西部 14.5	8/12	0	23.2	31.61	0	0	0	0	0	
		10	21.2	31.86	0	0	0	0	0	
		20	14.6	32.26	0	0	0	0	20	Dt10, Di10
		30	10.5	32.56	0	0	0	0	0	

\**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ  
*Alexandrium* アレキサンドリウム =旧名 フロトニオラックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*  
*Dn*=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス  
*Dm*=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ  
*Di*=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンテブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ  
*Dro*=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部に出現していますが、噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾西部に出現しています。

8月中旬の水温は、太平洋中部では10.1~19.0°C、噴火湾西部では10.5~23.2°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK25)

(函館水試担当地区)

2015年8月10日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田	8/3	0	22.8	31.46	0	0	0	0	0	
噴火湾東部		5	20.6	31.73	0	0	0	0	0	
9.5		10	18.1	31.96	0	0	0	20	60	Dt60
		15	16.2	32.32	0	0	0	10	50	Dt50
		20	12.7	32.20	0	0	0	0	0	
		25	9.3	32.51	0	0	10	0	20	Dn20

\**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ  
*Alexandrium* アレキサンドリウム =旧名 フロトゴニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*  
Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウエジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス  
Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ  
Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ  
Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現しています。

8月上旬の水温は、噴火湾東部では9.3～22.8°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)